

第163回運営委員会概要 平成28年5月18日(水) 18:30~20:30

◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室

◆出席委員：桑原会長・高橋(武)・石坂・高桑・高橋(優)・竹内委員

出席委員 6名

(欠席委員：武本・千原・内藤委員)

欠席委員 3名

◆オブザーバー：原子力規制庁(平田所長)

エネ庁(日野所長)

柏崎市(砂塚主任)

東京電力(株)(佐藤RC・山田GM・中林G・米澤G)

◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター／松原事務局長・坂田主事

---

次回以降定例会内容について(5月、6月、7月)

6月：第156回定例会(第1水曜日)6月1日(水)18:30~20:50  
5月18日(水) 運営委員会

7月：第157回定例会(第1水曜日)7月6日(水)18:30~20:50  
6月15日(水) 運営委員会

8月：第158回定例会(第1水曜日)8月3日(水)18:30~20:50  
7月20日(水) 運営委員会

◆6月定例会の内容について

〈議長〉前回の運営委員会で意見があったように、熊本の地震を受けて、川内原発がどのような対応になっていたのか、また柏崎刈羽原子力発電所でそのような事態になった場合、東京電力、規制庁、県、市の対応はどうか、原子力防災計画の進捗はどのような状況か、というのをそれぞれ説明していただくということで、いかがか。

(規制庁・エネ庁・柏崎市・東京電力・了解)

◆7月定例会以降の内容について

〈議長〉7月定例会以降の内容について意見があればお願いしたい。

以前、メルトダウンについて第三者委員会の報告内容ということで提案があった。

その後の進捗はどのようなになっているか。

〈東京電力〉委員会自体の結論がまだ何も出ていないので、状況がよくわからない。7月に報告できるか、ということも約束できない。

〈委員〉東京電力の中で、当時のことを検討するということはないのか。

〈東京電力〉それらも含めて第三者委員会にすべて託されている。

〈委員〉委員会は何回くらい行われたのか。

〈東京電力〉それもわからない。隠しているということではなく、すべて委ねるといふかたちなので、正直まったくわからない。

〈議長〉それでは、メルトダウンについての第三者委員会の報告という内容は、7月は無理ということなので、皆さんから何か提案はないか。

〈議長〉7月定例会の日は、長岡技科大の学生達との対話集会が行われる。

〈委員〉その対話集会の報告をしていただく、というのもいいのではないか。

- 〈議長〉事務局の結果についてのまとめ、というのは後日でもよい。参加した委員から感想などを話していただいて、それを聞く、というのも大切ではないか。
- 〈委員〉今後のテーマについて、委員から意見を聞くというのもいいと思う。
- 〈議長〉それでは、6月の定例会の中で委員の皆さんにテーマについても意見をお聞きするというものしながら、7月定例会は、技科大の対話集会に参加された皆さんの感想をお聞きする、というような内容で考えていきたいと思う。
- (委員賛成・了解)

#### 地域の会情報誌「視点」について

視点第78号(第154回定例会分)について運営委員全員で事務局案の内容を確認、細かな改善を行った。

#### その他

##### ◆委員からの質問について

- 〈委員〉東京電力に対して質問を提出した。
- 〈議長〉この内容で地域の会から東京電力への質問としたい。東京電力は資料での回答か、それとも口頭の説明になるか。
- 〈東京電力〉内容を確認し、あらためて連絡したい。
- (委員了解)

##### ◆長岡技術科学大学の太塚准教授より「地域の会委員と学生との対話集会協力依頼」について

- 〈議長〉参加希望委員が8名で決定した。テーマについては事務局から参加委員に連絡、人数等調整していただきたい。
- 〈事務局〉昨年は、対話集会の最初に、学生に向けて「地域の会とは何か」ということで石坂委員から説明をしていただいた。太塚准教授にも相談したいと考えているが、今年も「地域の会とは何か」というような説明を事前をお願いすることになると思う。
- 〈議長〉詳しいことは、また後ほど相談することにした。
- (委員・事務局了解)

- 〈委員〉昨年は、太塚准教授から勉強会で講演してもらったが、今年もそのようにするのか。
- 〈議長〉勉強会は秋頃の開催を予定している。対話集会に参加したから、太塚准教授に講演をお願いするというのではない。
- 〈委員〉以前、何かの記事で見たのだが、新潟大学の先生で「発生源情報がわかる」(放射線を方向別に測定するシステムのことか?)というような研究をされている方がいた。そんな話をぜひお聞きしてみたい。
- 〈議長〉勉強会のテーマ、内容については、今の意見も含め、改めて運営委員会で相談することにした。
- (委員賛成・了解)

## 5月定例会のフリートークを受けての主な協議事項

### ◆規約の変更について

〈議長〉6期の委員の総意として通算任期を10年とする、ということで引き継いできたが、今後誰が見てもわかるように規約の中を含めるというような話が出た。

### ◆運営委員数について

〈議長〉第7期は、9人の運営委員がいるが、常時5人くらいで運営委員会が行えるようにしたい。今後、どうしても運営委員会に参加することができない、という方は事務局に連絡していただいて、人数の状況を見ながら今後、新しい運営委員の委嘱を考えていきたい。

### ◆定例会の議題対応について

〈議長〉前回定例会の提案から、議題によっては説明を聞くための定例会、質疑・意見を話し合う定例会、というふうに1回の定例会で完結させるのではなく、2回にわたって同じテーマで行う定例会のやり方があってもよいのではないかと、という意見があった。テーマによって、以前はそのような定例会のやり方も行ってきた。テーマについて運営委員会で協議しながら、今後そういうやり方も視野に入れていきたい。

### ◆情報誌「視点」の配布について

〈議長〉今年2月から「視点」が新聞折り込みになり、以前よりも市民に見ていただけていないのではないかと、という実感がある。会長として市の担当部署を来訪し、市の取り組みや現状を聞き、どのような方法が良いのか、もう一度広報と一緒に全戸配布することができないか、お願いをしてみたい。  
併せて、より市民の目に届くような内容修正、配布方法、回数、など今後も考えていきたい。

### ◆委員間における意見交換の活性化に向けて

〈議長〉そもそも結論を出す会ではなく、委員が自らの疑問や意見を述べたり、他の委員の意見を聞いたり、オブザーバーの質問に対しての答えを聞いたりしながら考えを深めることが重要。

〈委員〉委員同士が意見交換をするというよりは、会長から各委員へ問いかけるというやり方もよいのではないかと。

(委員賛成)

### ◆その他

〈委員〉前回の定例会で、オブザーバーの人数が多すぎるのではないかと、威圧感を感じるという意見があった。オブザーバーの数を少し減らしていただくことを考えてもいいのではないかと。

〈委員〉オブザーバーの最低限の人数と言われると、何人が適当なのかはわからないが、多岐にわたる質問が委員から出され、それに対応するために専門分野の各担当者が参加していると認識している。

〈東京電力〉毎回、責任をもってお答えしたいとプレッシャーを感じながら出席させていただいている。それが威圧感につながると言われるのであれば、会の運営方法をご検討いただくしかないのかなと思う。

〈議長〉専門的な回答をいただけるというのは必要。

〈委員〉委員になったばかりの頃は、座席がオブザーバーに相対して座る、ということもあって、怖いな、と思うこともあったが、慣れてしまうと今はそれが信頼感につなが

っているし、市民に対して気概をもって対応してくれていると頼もしく感じている面もある。

〈議長〉今後の検討課題にしたいと思うがどうか。

(委員了解)

#### 【決定事項】

〈6月定例会タイムスケジュール〉

- |             |   |
|-------------|---|
| 18:30～19:30 | 前回定例会以降の動きと質疑応答<br>(東京電力、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)   |
| 19:30～20:30 | 熊本地震を受けて<br>・川内原子力発電所への規制委員会の対応(規制庁)<br>・柏崎刈羽原子力発電所の地震時の対応について(東京電力)<br>・原子力災害に関する防災計画の進捗状況と見通しについて<br>(新潟県・柏崎市・刈羽村)<br><br>質疑・応答 |
| 20:30～20:50 | その他   |

#### 次回以降日程について

第156回定例会	6月1日(水) 18:30～20:50
第164回運営委員会	6月15日(水) 18:30～20:30
第157回定例会	7月6日(水) 18:30～20:50
第165回運営委員会	7月20日(水) 18:30～20:30
第158回定例会	8月3日(水) 18:30～20:50

以上